

2022年 洛和会ヘルスケア学会

令和4年10月23日（日）

朝礼方法の改善

～本当に朝礼って必要ですか？～

洛和会音羽記念病院 TQM委員会

○発表者 : 垣谷 圭祐

■共同研究者 : 林 綾子・笹川 隆雄・吉田 久美子
阿南 謙汰・民谷 真理・植 優衣
中川 渉・森藤 百華

朝礼方法の改善～本当に朝礼って必要ですか？～

背景

あらためて考えると朝礼って何だろう？

調査

今はどうなっているのか！？朝礼の実態調査

課題

朝礼の課題とは一体・・・？

方法

無くす・減らす・変える！

結果と考察

時間外削減と連絡方法の変化、そして・・・

朝礼とは (広辞苑)

学校や会社などで、始業前に全員が集まってあいさつ・連絡などを行う朝の行事。朝会。

メリット

始業時間に全員が揃いやすくなる仕事モードへ切り替えることができる

社内の重要事項を一度に共有できる

人前で話すことに慣れる・伝える練習になる

デメリット

毎朝、一定以上の時間を使わなければならない

似たような内容を繰り返していると、朝礼に重きを置かなくなっていく

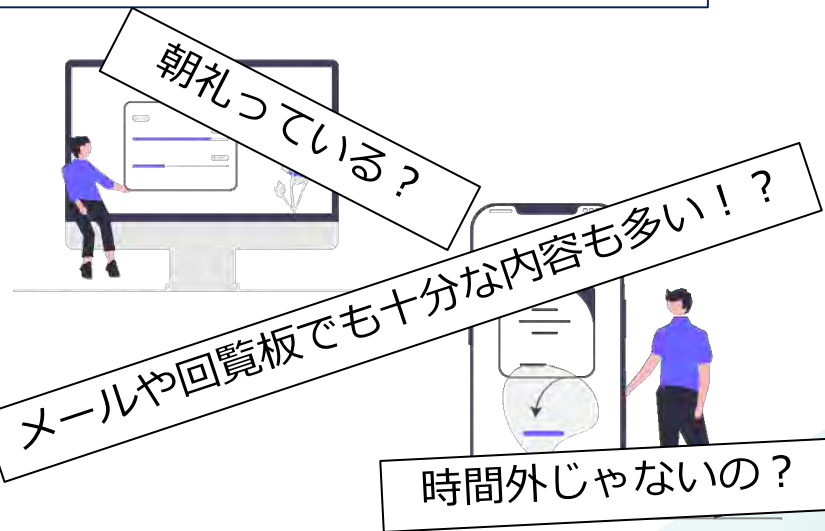
話す内容によっては、全員のやる気を低下させてしまう可能性がある

始業前は就業前！？

朝礼の実態調査

就業時間前の朝礼なのか？ 本当に朝礼なのか？ 伝達？ 申し送り？
何のためにやっているのか？ マンネリ化していないか？

- 就業前（8時30分になる前）に実施している部署がある
- 全18部中、7部署が朝礼や申し送りを実施している
- 当日の入院予定や手術予定を伝える
- 当日の研修や委員会を伝える
- インシデント報告をする
- その日の出勤状況（急な休みによる欠員があるか等）



■ 朝礼が就業前の実施無くせる？

長年部署が実施しており無くす切っ掛けが掴めない

無くすと始業開始ギリギリに来る職員が増えそう

そもそも公休や夜勤等で部署職員が全員いないよね

無くす

省力化

変える

システム変更
職場風土の改革
タスクシェアリング
タスクシフト

■ 朝礼がメール等の連絡事項と同じ？

メール等を見ない職員へ連絡事項が伝わるか不安

同じことの繰り返しでマンネリ化している

口頭で伝える = 伝えた気になっている可能性

(相手が聞いていたかどうかはわからない)

変える

システム変更
職場風土の改革
タスクシェアリング
タスクシフト

減らす

省力化・効率化

無くす

省力化

朝礼を無くす切っ掛けを与える

朝礼を実施するのは所属長主体のため
各所属長へ朝礼の調査と朝礼とは何かの説明を実施

減らす

省力化・効率化

朝礼を無くし同じ連絡を繰り返さない

メールや回覧板として文面に残して案内しておくこと
で言った言わない、聞いた聞いていないにしない

変える

システム変更
職場風土の改革
タスクシェアリング
タスクシフト

朝礼を無くし職場風土を変える

朝礼がなくても就業規則 第22条 (1) のとおり、始業時刻と同時に業務ができるよう入場があるべき姿

■ 朝礼が就業前の実施 → 就業前は廃止

- ・ 就業前の実施は病院として見直し、無くすことに成功した
- ・ 始業開始後の「当日の申し送り」は継続している

時間外計算 (参考)

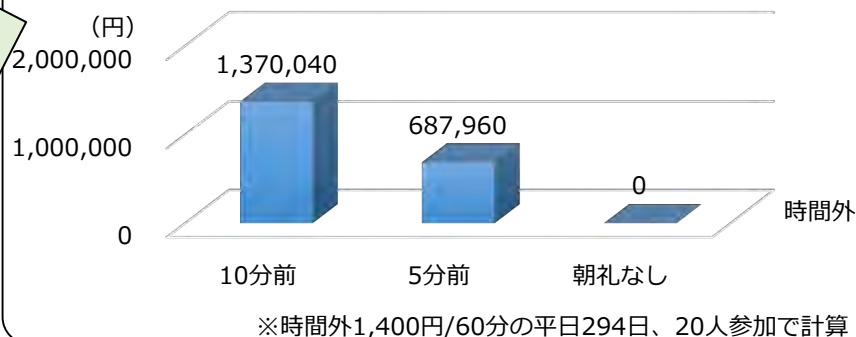
$$1,400\text{円}/60\text{分} = 233\text{円}/10\text{分}$$

$$233\text{円} \times 20\text{人 (朝礼参加)} \times 294\text{日} \\ = 1,370\text{千円/年} \quad \text{年間平日}$$

朝礼は時間外になることも！？

朝礼って目に見えない時間外！？

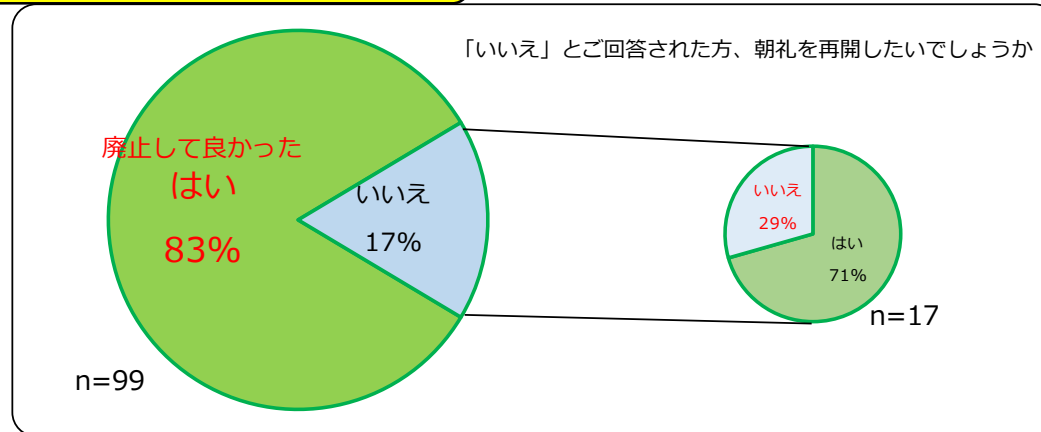
就業前の朝礼による時間外費用



■ 朝礼がメール等の連絡事項と同じ → 連絡方法の一本化

- ・ 改めてメールや回覧板を各職員に確認するよう意識させ未読者には個別注意を行って「意識を変える」ことを実施
- ・ 重要なときのみ集めて口頭で伝えることで、より重要な緊急連絡事項であることを職員に理解してもらう

朝礼廃止後の調査（評価）



「はい」「いいえ」についてその理由は何でしょうか？

★廃止して良かった！の意見

- ・朝礼メンバーが集まるまで待たなくてよくなりました。
- ・少しではあるが早目に出勤しなくてよくなったため。
- ・作業している手を止めなくていいのは廃止になって良かった点かと思います。
- ・無駄と思っている職員のストレス緩和となった
- ・朝の時間に集合することがなくなったことで時間を有効に使えるようになった。
- ・今までもほとんど朝礼に参加できていなかったため。

★無くなって残念・・・な意見

- ・今から！っていう切り替えがしにくくなったのも事実かなと感じました。
- ・コミュニケーションの機会が減り、残念だと思いましたが業務に支障は出ていない
- ・顔を合わせる機会が減少しちょっとした情報交換の機会は減ったかを感じる。
- ・回覧板に申し送りが出るのが遅く、即時必要な情報がこちらに伝わらない。
- ・時間ギリギリに来ていたスタッフは更に来るのが遅くなった。
- ・伝達事項をイントラを開かないといけなくなった。

朝礼方法の改善として結果的には「朝礼を廃止」する方向となった。

今回の取り組みは決して「朝礼」を否定しているわけではなく、就業時間前に実施することや、今は多くの職員へ一斉に伝達できる多用な連絡ツールがあるにも関わらず活用できていない点を改善するための取り組みであった。



結果的には口頭での所属長等からの部下への一斉連絡が減ったため、部署内のコミュニケーション不足がコロナ禍で加速している現在と、マッチングしてしまう部分もある。
当然、文字だけでは伝わらない、感情を入れた伝達事項も重要である。

朝礼方法の改善～本当に朝礼って必要ですか？～

背景

始業前に全員が集まってあいさつ・連絡などを行う朝の行事。メリットもデメリットもある。

調査

就業前に実施している・・・

課題

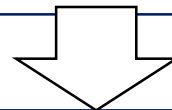
朝礼を無くす！現代ツールの活用！

方法

朝礼廃止の切っ掛けと連絡方法の変更、風土の変化

結果と考察

朝礼を廃止し、風土変化と目に見えない時間外を削減



朝礼は顔を合わせて口頭で伝えるという
メリットがあるのも事実である

★本日の発表は以上★